

# 平成21年6月期 第3四半期決算短信

平成21年4月28日

上場会社名 株式会社 フュージョンパートナー  
 コード番号 4845 URL <http://www.fusion-partner.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田村 健三  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長 (氏名) 木下 朝太郎  
 四半期報告書提出予定日 平成21年5月15日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 大

TEL 03-6418-3960

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年6月期第3四半期の連結業績(平成20年7月1日～平成21年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年6月期第3四半期	1,157	—	105	—	108	—	128	—
20年6月期第3四半期	1,358	10.5	△10	—	△7	—	△513	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年6月期第3四半期	935.21	—
20年6月期第3四半期	△3,750.93	—

(注)当第3四半期の対前年同四半期増減率につきましては、当期が四半期開示制度導入初年度のため、記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年6月期第3四半期	1,168	1,036	88.7	7,554.73
20年6月期	1,231	981	78.5	7,051.33

(参考) 自己資本 21年6月期第3四半期 1,036百万円 20年6月期 967百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年6月期	—	—	—	—	—
21年6月期	—	150.00	—	—	—
21年6月期(予想)	—	—	—	150.00	300.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年6月期の連結業績予想(平成20年7月1日～平成21年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,460	△19.9	110	788.7	110	584.9	130	—	947.69

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 一社 (社名

) 除外 3社 (社名

株式会社ライツアパートメント・株式  
会社メディアアパートメント・エグゼス)  
タッフ株式会社

〔注〕詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

〔注〕詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年6月期第3四半期 149,539株 20年6月期 149,539株

② 期末自己株式数 21年6月期第3四半期 12,363株 20年6月期 12,363株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年6月期第3四半期 137,176株 20年6月期第3四半期 137,021株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記業績予想の詳細につきましては、本日平成21年4月28日付で発表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当企業集団は事業の選択と集中を推進し、不採算事業を売却しグループの再編を行う等、経営資源の効率化による企業価値の向上に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,157百万円（前年同期比14.8%減）、営業利益は105百万円（前年同期営業損失10百万円）、経常利益は108百万円（前年同期経常損失7百万円）、当期純利益は128百万円（前年同期当期純損失513百万円）となりました。

セグメント別の状況は以下の通りであります。

・データベース事業

データベース事業につきましては、データベース・コミュニケーションズ株式会社が、メインフレームを使用する既存大手顧客への、基幹データベース管理システムのアップグレード及び保守サービスが堅調に推移致しました。

特許管理システム『Patent Manager 6』は製造業不況の影響を若干受けておりますが、同システム保守サービスの受注が安定的に推移致しました。

その結果、当事業における売上高は207百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益は14百万円（前年同期比47.3%増）となりました。

・ASP事業

ASP事業につきましては、デジアナコミュニケーションズ株式会社が、SaaS（※）型サービスを中心に商品開発や営業力を強化して参りました。

『顧客管理システム』や『総合アンケートシステム』、コールセンター事業者様や通販事業者様向けの『IVR（自動音声応答）サービス』及び、それらを併用するハイブリッド型のサービスの取り扱いが増加し、売上は順調に拡大致しました。

特に検索結果に画像が表示される、サイト内検索エンジンサービス『i-search』の大手企業様への導入が引き続き、堅調に受注を伸ばしております。

また、新たに開発した『FAQシステム』が、損害保険会社及び、銀行の各1社に導入され、第4四半期には、この『FAQシステム』を同社の新サービスとしてリリースする予定です。

しかしながら販売促進費が増加したことから、当事業における売上高は499百万円（前年同期比22.6%増）と大幅増加したものの、営業利益は37百万円（前年同期比22.1%減）となりました。

※SaaS（Software as a Service）型サービスとは：ソフトウェアの機能の内、ユーザー（クライアント）が必要と（利用）するものをネットワークを通じて利用できるようにしたサービス形態のものです。

・プロモーション関連事業

プロモーション関連事業につきましては、株式会社オルタスが上期においては大手飲料メーカーの全国展開での街頭サンプリングプロモーションの獲得等、安定した売上を計上しましたが、下期に入り景気の急激な悪化により受注獲得が厳しくなっております。

また、株式会社ライツアパートメント・エグゼスタッフ株式会社等の売却の影響もあり、大幅な減収となりましたが、経営資源の効率化等により営業利益はプラスとなりました。

その結果、当事業における売上高は447百万円（前年同期比40.9%減）、営業利益は7百万円（前年同期営業損失75百万円）となりました。

※なお、本項における前年同期増減率は、当期より四半期会計基準を適用したことにより、参考情報として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ63百万円減少し、1,168百万円となりました。この主な要因は、連結子会社の減少等によるものであります。

（負債）

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ118百万円減少し、132百万円となりました。この主な要因は、連結子会社の減少等によるものであります。

（純資産）

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ55百万円増加し、1,036百万円となりました。この主な要因は、当第3四半期連結累計期間の好業績等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計年度の業績予想につきましては、子会社の売却により売上高は1,460百万円（前年比19.9%減）と減収となるものの、主力事業の売上が当期末までは堅実に増加する見込みであり、営業利益110百万円（前年比788.7%増）、経常利益110百万円（前年比584.9%増）、当期純利益130百万円（前年当期純損失△683百万円）になると予想しております。

※上記業績予想の詳細につきましては、本日平成21年4月28日付で発表致しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

子会社3社（株式会社ライツアパートメント・株式会社メディアアパートメント・エグゼスタ  
ッフ株式会社）の売却。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法：定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減  
価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第  
12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成19年3月14日  
企業会計基準適用指針第14号）を第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連  
結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第  
9号）を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の  
低下による簿価切下げの方法）に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

③リース取引に関する会計基準の適用

「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3  
月30日 企業会計基準第13号）及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準委員  
会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号）を第1四半期連  
結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取  
引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更しておりま  
す。

また、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通  
常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	491,598	313,522
受取手形及び売掛金	166,547	310,534
仕掛品	19,871	23,836
その他	66,361	67,721
貸倒引当金	—	△160
流動資産合計	744,379	715,454
固定資産		
有形固定資産	43,905	46,199
無形固定資産		
のれん	147,885	170,157
その他	23,821	54,541
無形固定資産合計	171,707	224,699
投資その他の資産		
投資有価証券	138,984	160,394
その他	137,263	138,774
貸倒引当金	△67,862	△53,546
投資その他の資産合計	208,385	245,622
固定資産合計	423,998	516,520
資産合計	1,168,377	1,231,974
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,268	92,131
未払法人税等	15,751	5,067
その他	56,030	138,454
流動負債合計	132,050	235,653
固定負債		
長期借入金	—	15,000
固定負債合計	—	15,000
負債合計	132,050	250,653
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,133,011	1,133,011
資本剰余金	747,304	1,416,884
利益剰余金	△420,632	△1,159,221
自己株式	△423,401	△423,401
株主資本合計	1,036,282	967,272
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	45	—
評価・換算差額等合計	45	—
新株予約権	—	9,052
少数株主持分	—	4,995
純資産合計	1,036,327	981,320
負債純資産合計	1,168,377	1,231,974

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)
売上高	1,157,289
売上原価	632,743
売上総利益	524,545
販売費及び一般管理費	419,415
営業利益	105,130
営業外収益	
受取利息	1,961
未払配当金除斥益	1,487
その他	1,396
営業外収益合計	4,845
営業外費用	
支払利息	129
有価証券売却損	15
投資事業組合運用損	118
その他	938
営業外費用合計	1,201
経常利益	108,774
特別利益	
貸倒引当金戻入額	24,543
関係会社株式売却益	28,465
その他	10,998
特別利益合計	64,007
特別損失	
投資有価証券評価損	21,285
特別損失合計	21,285
税金等調整前四半期純利益	151,496
法人税、住民税及び事業税	25,751
法人税等調整額	△281
法人税等合計	25,470
少数株主損失(△)	△2,261
四半期純利益	128,288

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年3月31日)
売上高	308,565
売上原価	170,234
売上総利益	138,331
販売費及び一般管理費	112,390
営業利益	25,940
営業外収益	
受取利息	711
投資事業組合運用益	554
その他	146
営業外収益合計	1,412
営業外費用	
その他	286
営業外費用合計	286
経常利益	27,066
特別利益	
関係会社株式売却益	2,719
特別利益合計	2,719
税金等調整前四半期純利益	29,785
法人税、住民税及び事業税	△6,404
法人税等調整額	1,203
法人税等合計	△5,200
四半期純利益	34,986



(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	151,496
減価償却費	24,090
のれん償却額	19,070
投資事業組合運用損益 (△は益)	118
投資有価証券評価損益 (△は益)	21,285
未払配当金除斥益	△1,482
有価証券売却損益 (△は益)	15
関係会社株式売却損益 (△は益)	△28,465
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△24,376
受取利息及び受取配当金	△1,961
支払利息	129
売上債権の増減額 (△は増加)	53,106
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△11,002
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,240
その他	△9,730
小計	199,536
利息及び配当金の受取額	1,763
利息の支払額	△129
法人税等の支払額	△15,097
営業活動によるキャッシュ・フロー	186,072
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△12,149
無形固定資産の取得による支出	△1,314
投資有価証券の取得による支出	△420
投資有価証券の売却による収入	36
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△17,933
貸付けによる支出	△75,100
貸付金の回収による収入	105,342
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,539
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	5,700
長期借入れによる収入	5,000
長期借入金の返済による支出	△200
配当金の支払額	△16,957
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,457
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	178,076
現金及び現金同等物の期首残高	313,522
現金及び現金同等物の四半期末残高	491,598

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年7月1日 至 平成21年3月31日）（単位：千円）

	データベース事業	ASP事業	プロモーション関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	207,822	499,859	447,296	2,310	1,157,289	—	1,157,289
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5,580	13,800	—	19,380	(19,380)	—
計	207,822	505,439	461,096	2,310	1,176,669	(19,380)	1,157,289
営業利益又は営業損失（△）	14,812	37,156	7,918	2,310	62,197	42,933	105,130

当第3四半期連結会計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日）（単位：千円）

	データベース事業	ASP事業	プロモーション関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	75,227	153,921	79,082	334	308,565	—	308,565
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,860	13,800	—	15,660	(15,660)	—
計	75,227	155,781	92,882	334	324,225	(15,660)	308,565
営業利益又は営業損失（△）	6,892	△13,097	8,720	334	2,850	23,089	25,940

(注) 1 事業区分は事業の内容によっております。

2 事業区分の変更

従来、当企業集団の事業区分は、「プロモーション・メディア事業」、「データベース関連事業」、「バリューアップ事業」、「その他の事業」の4事業区分に分類しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、「データベース事業」、「ASP事業」、「プロモーション関連事業」、「その他の事業」の4事業区分に分類しております。

この変更は、前連結会計年度から推進しております事業の選択と集中による結果であり、当企業集団の状況はより一層明瞭になり、セグメント情報の有用性を高めるために行ったものであります。

なお、前第3四半期連結累計期間及び前第3四半期連結会計期間のセグメント情報を、第1四半期連結会計期間より用いた事業区分の方法により区分すると次のようになります。バリューアップ事業につきましては、その他の事業に含めて記載しております。

前第3四半期連結累計期間（自平成19年7月1日至平成20年3月31日）（単位：千円）

	データベース事業	ASP事業	プロモーション関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	191,954	407,809	757,288	1,400	1,358,452	—	1,358,452
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	13,003	58	—	13,062	(13,062)	—
計	191,954	420,813	757,347	1,400	1,371,515	(13,062)	1,358,452
営業利益又は営業損失（△）	10,057	47,697	△75,057	△24,741	△42,043	31,378	△10,665

前第3四半期連結会計期間（自平成20年1月1日至平成20年3月31日）（単位：千円）

	データベース事業	ASP事業	プロモーション関連事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	57,933	141,665	215,726	—	415,325	—	415,325
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5,171	—	—	5,171	(5,171)	—
計	57,933	146,837	215,726	—	420,497	(5,171)	415,325
営業利益又は営業損失（△）	△108	20,403	△27,448	△3,460	△10,614	14,115	3,501

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間（自平成20年7月1日至平成21年3月31日）

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

当第3四半期連結会計期間（自平成21年1月1日至平成21年3月31日）

在外子会社及び重要な在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間（自平成20年7月1日至平成21年3月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

当第3四半期連結会計期間（自平成21年1月1日至平成21年3月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自平成20年7月1日至平成21年3月31日）（単位：千円）

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前連結会計年度末残高	1,133,011	1,416,884	△1,159,221	△423,401	967,272
当第3四半期連結会計期間末までの変動額					
剰余金の配当			△20,576		△20,576
資本剰余金から利益剰余金への振替		△669,579	669,579		—
四半期純利益			128,288		128,288
連結子会社の減少			△38,702		△38,702
当第3四半期連結会計期間末までの変動額合計		△669,579	738,589		69,009
当第3四半期連結会計期間末残高	1,133,011	747,304	△420,632	△423,401	1,036,282

「参考」

前四半期連結損益計算書

		前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日)	
区分	金額(千円)		
I 売上高			1,358,452
II 売上原価			863,367
売上総利益			495,085
III 販売費及び一般管理費			
1 役員報酬	92,425		
2 給料	131,201		
3 支払手数料	54,132		
4 貸倒引当金繰入額	4,714		
5 その他	223,277		505,750
営業損失(△)			△10,665
IV 営業外収益			
1 受取利息	2,005		
2 持分法投資利益	420		
3 投資事業組合運用益	1,276		
4 未払配当金除斥益	1,872		
5 その他	3,169		8,744
V 営業外費用			
1 支払利息	3,291		
2 その他	2,345		5,636
経常損失(△)			△7,557
VI 特別利益			
1 貸倒引当金戻入益	38		38
VII 特別損失			
1 減損損失	493,944		
2 その他	3,896		497,840
税金等調整前四半期純損失(△)			△505,359
法人税、住民税及び事業税			8,558
少数株主利益			37
四半期純損失(△)			△513,955

区分	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日)	
	金額(千円)	
I 売上高		415,325
II 売上原価		251,669
売上総利益		163,656
III 販売費及び一般管理費		
1 役員報酬	28,279	
2 給料	44,395	
3 支払手数料	19,223	
4 貸倒引当金繰入額	483	
5 その他	67,772	160,154
営業利益		3,501
IV 営業外収益		
1 受取利息	536	
2 投資事業組合運用益	1,043	
3 その他	1,333	2,913
V 営業外費用		
1 支払利息	1,246	
2 その他	2,116	3,363
経常利益		3,051
VI 特別利益		
1 貸倒引当金戻入益	36	36
VII 特別損失		
1 その他	26	26
税金等調整前四半期純利益		3,062
法人税、住民税及び事業税		7,085
少数株主損失(△)		△169
四半期純損失(△)		△3,854

前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前四半期純損失(△)	△505,359
2 減価償却費	29,384
3 のれん償却額	32,409
4 減損損失	493,944
5 固定資産除却損	293
6 貸倒引当金の増減額(減少:△)	4,675
7 受取利息及び受取配当金	△2,008
8 支払利息	3,291
9 売上債権の増減額(増加:△)	16,493
10 仕入債務の増減額(減少:△)	△62,128
11 前渡金の増減額(増加:△)	28,779
12 前受金の増減額(減少:△)	△60,803
13 未収入金の増減額(増加:△)	△197,904
14 未払金の増減額(減少:△)	173,257
15 その他	13,623
小計	△32,049
16 利息及び配当金の受取額	1,320
17 利息の支払額	△3,291
18 法人税等の支払額	△7,256
営業活動によるキャッシュ・フロー	△41,276

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日)
区分	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 有形固定資産の取得による支出	△9,286
2 無形固定資産の取得による支出	△7,095
3 投資有価証券の取得による支出	△300
4 関係会社株式の取得による収入	21,714
5 貸付けによる支出	△105,000
6 貸付金の回収による収入	51,790
7 その他	△1,552
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,729
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入れによる収入	445,836
2 短期借入金の返済による支出	△246,712
3 自己株式の取得による支出	△32,088
4 配当金の支払額	△203
財務活動によるキャッシュ・フロー	166,832
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△13
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	75,813
VI 現金及び現金同等物の期首残高	426,983
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	502,796

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日）（単位：千円）

	プロモーション・メディア事業	データベース関連事業	バリューアップ事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	757,288	599,764	1,400	1,358,452	—	1,358,452
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	58	13,003	—	13,062	(13,062)	—
計	757,347	612,767	1,400	1,371,515	(13,062)	1,358,452
営業費用	832,405	555,013	26,141	1,413,559	(44,441)	1,369,117
営業利益又は営業損失（△）	△75,057	57,754	△24,741	△42,043	31,378	△10,665

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日）（単位：千円）

	プロモーション・メディア事業	データベース関連事業	バリューアップ事業	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	215,726	199,599	—	415,325	—	415,325
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	5,171	—	5,171	(5,171)	—
計	215,726	204,770	—	420,497	(5,171)	415,325
営業費用	243,175	184,476	3,460	431,111	(19,286)	411,824
営業利益又は営業損失（△）	△27,448	20,294	△3,460	△10,614	14,115	3,501

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、いずれも90%を超えるため、記載を省略しております。

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、いずれも90%を超えるため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成19年7月1日 至 平成20年3月31日）

全て国内の売上であるため、該当事項はありません。

前第3四半期連結会計期間（自 平成20年1月1日 至 平成20年3月31日）

全て国内の売上であるため、該当事項はありません。